

2011~2012 年度 国際ロータリー第 2650 地区

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2011.11.01

Vol.5



Contents

| | |
|------------------|-------|
| ガバナーメッセージ | P2 |
| ロータリー財団月間 | P3~P6 |
| 滋賀IM第1組開催報告 | P7 |
| 奈良IM第4組開催報告 | P8 |
| 福井IM第5組開催報告 | P9 |
| 被災地石巻市を視察して | P10 |
| 会員数の増減及び出席率表 | P11 |
| 会員の動き | P12 |



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

R.I.D.2650 2011~2012



良き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう

R.I.D.2650 2011~2012



良き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう

from GOVERNOR

「未来の夢計画 世界に良いことをしよう」

2011～2012年度 第2650地区ガバナー 今西 信裕（京都南ロータリークラブ）



国際ロータリーの第6代会長アーチ・クランプは、1917年、国際理解と親善を増進するために、基金を発足しました。この基金は1928年国際大会で、「ロータリー財団」と名付けられ強化されてきました。1947年、ロータリーの創始者ポール・ハリスの逝去を悼み、全世界のロータリアンから、財団へ多額の寄付が寄せられました。1983年、米国イリノイ州の法律下で、非営利財団として法人化されました。ロータリー財団の使命は世界で良いことをしようのテーマの下、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーと両輪で活動しております。

1979年、フィリピンのマニラでジム・ボーマンRI会長が女の赤ん坊にポリオワクチンを投与していた時、誰かにズボンを引っ張られていると感じて下を見ると、ポリオで脚が不自由になった小さな男の子が、ジム会長の腕の中の赤ん坊を指差して「ロータリーありがとう。僕の妹を救ってくれてありがとう。」と言いました。これがロータリーの長期にわたるポリオ撲滅キャンペーンの始まりなのです。そして、RI2650地区がポリオ撲滅に参加する所以なのです。

当地区は、1994年以来17年に渡りポリオワクチンの経口投与にWHOマニラ本部と協力して、アジアの各地で実施してきた輝かしい実績があり、ロータリー財団より、WHOより高い評価を受けております。カルマン・パネルジーRI会長は、ここ数年で歴史的なポリオ撲滅宣言が出来る見通しだ。これはWHO、CDCの見方とも一致すると述べておられます。その時には、全世界でロータリーに注目が集まるので、ロータリーブランドを確立する最大の機会であり、その時のためにここ3年間でロータリーの公共イメージを高めるよう、その活動資金に新たに1,000万USD弱の資金拠出を認めたとの報告を受けております。ロータリー財団の100周年(2017年)までに世界からポリオ撲滅宣言が出来ることを願って、引続きエンド・ポリオ・ナウに継続努力をいたしましょう。

RI2650地区は、財団のパイロット地区です。世界で100地区、日本で6地区の一つで、栗田年度よりスタートして現在2年目です。河本年度まで3年間、パイロット地区を続け、その後は全地域がパイロット地区と同様の「未来の夢計画」へと移行します。我々は3年間の先行が許された地区です。当地区はパイロット地区としての初年度、地区財団委員

会の積極的な活動により、世界でも、日本でも、パイロット地区の模範となるような素晴らしい活動実績を残されております。年次、恒久寄付、ポリオプラス2億ドルチャレンジは、当初目標をクリアしております。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。また、財団補助金委員会の指導の下、財団資金を活用した新地区補助金の活用も前年度では、US\$271,000ドルを37のクラブと地区で活用いただいておりますし、本年度では、US\$215,000ドルを36クラブと地区で活用いただいております。各クラブともクラブでの奉仕事業の活性化のために、大いにご活用いただいております。財団資金を使っていただくことで、ロータリー財団への寄付にご理解とご協力が高まるという良い循環を得ております。

一方、グローバル補助金を使った、奉仕事業も順調に推移し、トルコアンカラでの医療機器の支援、フィリピン3810地区との母子の健康と衛生設備の改善事業がキックオフされて実施されています。また、東日本災害関係では、青森八戸公園の公衆便所整備に資金の提供をいたしております。グローバル資金を使った奨学生も1名派遣いたしております。VTT委員会では、現在インドネシアと事業内容をつめておりますが、もう少し時間が必要なようです。奨学金・学友委員会では、学友の組織化を強化して、ロータリー家族としての存在感を高めるべく、まず集まる機会を作っております。本年度のポリオミッションは、サモアに行く予定で計画中です。来年2月～3月に実施されます。1人でも多くの会員の参加を得て、奉仕の感動を分かち合ひましょう。本当に得がたい奉仕をさせていただく喜びを味わえます。

この様に、地区の財団委員会は大変大きな組織で、宮崎茂和とバスター・ガバナー・財団委員長の下、財団資金推進、ポリオプラス、財団補助金の三つの委員会と財団地区事業の下、WCS、VTT、奨学金・学友の三つの委員会を持って、それぞれに寄付集め、財団資金の配分、財団管理下の地区事業の推進という大変なお役目を、各委員会のご努力で立派に活動いただいております。パイロット期間中は、組織、人事は固定、継続という方針で3年間の継続をお願いしております。

皆様もぜひ財団活動をよりご理解いただき、奉仕活動の輪を広げ、奉仕の感動を分かち合ひましょう。このことが、本年度地区テーマ「良き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう」の実行です。

「ロータリー財団月間に因んで」

地区ロータリー財団委員会
委員長 宮崎 茂和
(福井ロータリークラブ)



from DISTRICT CHAIRMAN

ロータリーの奉仕の理念はService above Selfであり、He profits most who serves bestである、と言われていています。そして奉仕を実現させるための行動の指針がこの理念のもとにThe Four Way Testだとも言われています。

また、TRF(The Rotary Foundation)はこれらの行動をアシストする強力なツールになっていることは皆さんよく知っています。しかしこの大切な原則を実際に行なうロータリアン、クラブ、地区はこれに近づく努力をしていますでしょうか。

このような理念をプロジェクトの中に充分生かしていくことでロータリーのイメージは高揚しクラブは活性化します。

さて、2650地区は財団の大きな改革、即ちFuture Vision(夢計画)実現のためのパイロット地区として現在大活躍中です。2650地区始まって以来の快挙とも言ふべきであり、地区の歴史に新しい1頁を作っています。

財団に属する資金推進、ポリオプラス、補助金の小委員会はもとより、関わりが深いV.T.T.、奨学金・学友、WCSの小委員会では懸命に奮闘中であり、2650地区は世界の各地区から模範とされ、その活動は賞賛を浴びています。これは各小委員会、特に補助金委員会を中心にした強力なネットワークの構築と委員長をはじめ、委員の皆さんのアクティビティのお蔭であり、更にクラブと地区との相互の絆が大切だと思います。

地区の約半分のクラブは財団から補助金を配分され、プロジェクトを行なうことで実際にクラブの活性化が顕著に見られて来ました。ロータリーの奉仕、楽しくありませんか?財団活動において多年に亘り、私達が寄付をしたその浄財が補助金として地区へ1/2が配分されてきます。私が長年に亘り(これを利用するように)提唱してきた形が将に実現しようとしているのは、嬉しいことです。しかし、なんといたっても色々なプロジェクトに参加いただいた皆さんの力が一番の原動力であることは言を待たないことであります。

また、リーダーシップはアクティビティへのモチベーションを高めることだとも言われています。ロータリアンやロータリーの未来は自分達で作っていかなくて誰が作ってくれるのでしょうか。TRFのFuture Vision、これを夢計画にするためには、私達の夫々の立場でのリーダーシップを発揮していくことによってはじめて実現するのではないかと思います。現在2650地区はFuture Vision Planにおいてパイロット地区としてのリーダーシップをタイムリーに発

揮出来る主要な位置付けになっています。これをクラブに、メンバー1人1人に自覚していただき、TRFを強固なものにしていかないとロータリーの将来はありません。Service above Selfの主役は勿論私達ロータリアンですが、サービスを受ける人々、地域も主役であることを忘れず私達はGo Forth to Serveでありたいと思います。今年度も宜しくお願いします。

宮崎 茂和(みやざき しげかず) ロータリー歴

| | |
|-------------|--|
| 1972年6月8日 | 福井ロータリークラブ入会 |
| 1978年～1979年 | 地区世界社会奉仕委員会委員 |
| 1980年～1981年 | クラブ幹事 |
| 1982年～1983年 | 地区社会奉仕委員会委員 |
| 1985年～1986年 | クラブ会長 |
| 1974年～1986年 | クラブ理事 8回 |
| 1998年～1999年 | RI2650地区 地区ガバナー |
| 1999年～2003年 | 財団学友諮問グループ 第3ゾーンコーディネーター |
| 2000年～2001年 | RI退会防止タスクフォース 第3ゾーンコーディネーター |
| 2001年～2002年 | RI社会奉仕グループ 環境保全第3ゾーンコーディネーター |
| 2001年～2004年 | RIメンバーシップゾーンコーディネーター |
| 2003年～2006年 | GETSチームメンバー |
| | ロータリー財団地域コーディネーター |
| 2003年～2006年 | 地区ロータリー財団委員会委員長 |
| 2004年～2005年 | 第2680地区 地区大会RI会長代理 |
| 2006年～2007年 | 第2760地区 地区大会RI会長代理 |
| 2009年～2010年 | 第2670地区 地区大会RI会長代理 |
| 2010年～2011年 | 第2710地区 地区大会RI会長代理 |
| 2007年～現在 | 超我の奉仕賞、ロータリー財団特別功労賞 ポリオのない世界のための奉仕賞など受賞 |

「ロータリーにおける財団寄付」

from DISTRICT CHAIRMAN

ロータリー財団資金推進委員会
委員長 中井 昭典
(京都中ロータリークラブ)



寄付なくしてあらゆる奉仕活動が行えないことは、ロータリーの会員であれば周知のことです。クラブ会費は個人の最低限の保証であり「入って学び」の基本であります「出でて奉仕せよ」、これがロータリーの奉仕の理想ではないでしょうか。クラブ奉仕基金(ニコニコ箱)、ロータリー財団、米山奨学金、それぞれの奉仕基金は各ロータリアンの個人的な判断で寄付を行うのがロータリーの会員の努めでしょう。それぞれに目標額を設定することも必要であり、励みにもなります。

それぞれの寄付に対する集め方は、各ロータリークラブ様の判断にお任せします。

財団の寄付項目をお知らせします

***年次寄付**

財団奉仕資金の柱であり、年次寄付無くしては毎年の奉仕活動が行えません。年次寄付は3年後に地区に50%、財団本部に50%配分されます。毎年のガソリンのようなものです。

***恒久基金**

ベネファクターがこれに当たります。基金には手を付けず、投資利益のみを奉仕資金に使います。ベネファクターの投資利益配分は、寄付者の意思で地区に50%、WF(国際財団活動資金)に50%の誓約をお願いします。

***大口寄付**

年次寄付と基金寄付で1万ドル以上の寄付者を大口寄付者と呼びます。クリスタル会員とも呼びます。25万ドル以上の寄付者はAKS(アーチ クランフ ソサエティー)の会員となります。

***ポリオプラス**

2012年6月30日までは、ポリオ委員会のポリオチャレンジ寄付になります。

***ロータリークレジットカード**

買い物額の0.3%が自動的にポリオ寄付になります。現在で2600万円の寄付が出来ました。ポイントが貯まれば年次寄付が出来ます。勿論個人ポイントになります。新しい会員の入会をお願いします。

***ポールハリスソサエティー**

年次寄付に対して毎年1000ドル以上を誓約する制度です、円高のおりチャレンジをお願いします。

***冠名基金**

寄贈基金および期間限定寄付に対して冠名の機会が提供

されます。詳しくは地区事務所か国際ロータリー日本事務局、財団室までお問い合わせください。

財団室TEL03-3903-3192

***遺贈友の会**

財団に対して1万ドル以上の寄付を誓約する寄贈基金です。会員と家族に機会があります。恒久基金寄贈になります。

***慈善基金**

寄付者の寄贈条件があれば1万ドル以上を財団に寄付基金とし、生存中は投資利益を受け取れる基金です。逝去の後の寄付基金は財団の恒久基金となります。財団室にお問い合わせ下さい。

***東日本震災復興基金**

被災地に活用できる復興基金です、2011年12月31日迄寄付を受け付けています。全て被災地復興のために、日本の判断で迅速な復興事業を行います。ガバナー会への寄付とは別です。

***財団寄付の税制上の優遇措置**

2011年4月より年次寄付、ポリオ寄付、2011年7月より恒久基金寄付も優遇措置を受けられるようになりました。ますますの寄付を期待いたしております。

各々が重要な寄付になりますが、基本の柱は年次寄付になります。待ち望んだ税制上の優遇措置が使えますので、今一度奉仕の理想のために喜んでの寄付をお願い致します。

中井 昭典 (なかい あきのり)

ロータリー歴

| | |
|-------------|-----------------|
| 2000年7月3日 | 京都中ロータリークラブ入会 |
| 2002年～2003年 | クラブ社会奉仕理事 |
| 2003年～2004年 | クラブ幹事 |
| 2006年～2007年 | クラブ副会長、奉仕リーダー理事 |
| 2007年～2008年 | クラブ財団理事 |
| 2007年～2010年 | 地区財団補助金委員 |
| 2010年～2012年 | 地区財団資金推進委員長 |
| 2011年～2012年 | クラブ会長 |

「END POLIO NOW」

from DISTRICT CHAIRMAN

ポリオプラス委員会
委員長 古川 浩二
(京都洛西ロータリークラブ)



ポリオは国際ロータリーの重点課題の一つであります。そこで地区ではポリオプラス委員会を設置、今期で2年目を迎えました。

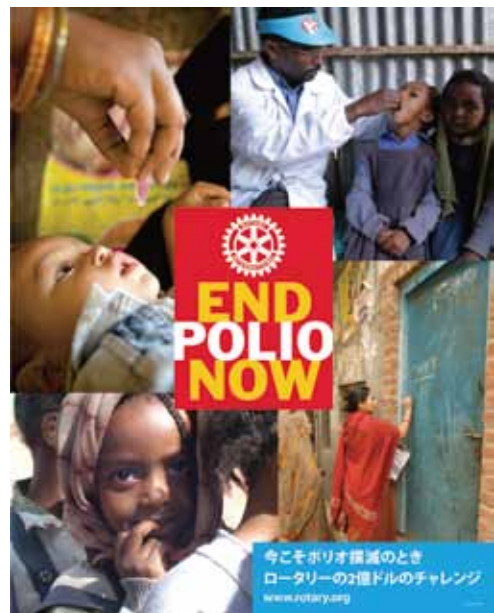
活動の目的は、ポリオを地球上から根絶することにあります。この目的を達成するには、すべての人々の理解が必要であると考えています。そこで委員会では、理解を深めていただくためにDVDやパンフレットを作成して各クラブに配布し、卓話の依頼に応えながら啓蒙を行い、又現況の報告を行いつつ、根絶するために活動を行っています。

ポリオ根絶には限らない労力と莫大な資金が必要となります。そこで、国際ロータリーでは募金活動を積極的に行っています。幸いにもこの重要な時期に、「ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団」からロータリー財団に対して3億5500万ドルのチャレンジ寄付(補助金)がありました。そこで、チャレンジされた国際ロータリーは、2億ドルを上乗せすることを約束しました。これが国際ロータリー・ロータリー財団で行っている「ポリオ2億ドルチャレンジ」であります。

この2億ドルの寄付は2012年6月末までに集められなければなりません。本年度がいよいよ最後の年度となりました。2650地区としましては、約束をあと少しで果たせるレベルまで到達しつつあります。しかし、国際ロータリーでは、このままでは2億ドルには到達しないのではないかと思います。また、我が国では3月11日の、東日本大震災及び福島原発事故という大きな災害により、我々も大きな負を担うことになりました。そこで少しでも早く震災の救済に向けていくために、ポリオ2億ドルチャレンジ寄付を上半期で終わらせたいと考えています。ご協力のほどよろしく願いたします。

私達の2650地区は会員数及び寄付額でも、国内34地区の中では常にトップを維持してきた地区であります。誇り高さ2650地区の皆さん。今日までこの誇りを維持されてきた先輩ロータリアン達の名声を汚さないためにも、寛大なるご理解と奮起をお願いいたします。ポリオの撲滅が成し遂げられた暁には、大きな達成感で胸が高鳴ることでしょう。

| 地区ポリオプラス委員会 | |
|-------------|-----------------|
| 福井県担当 | 福澤 幹也(福井あじさいRC) |
| 滋賀県担当 | 笹原 俊昭(長浜RC) |
| 奈良県担当 | 河野 良文(奈良RC) |
| 京都府担当 | 名井 得郎(京都嵯峨野RC) |
| | 古川 浩二(京都洛西RC) |



古川 浩二(ふるかわ こうじ) ロータリー歴

| | |
|-------------|------------------------|
| 1984年11月30日 | 京都洛西ロータリークラブ入会 |
| 1989年～1990年 | クラブ幹事 |
| 1998年～1999年 | 地区青少年交換委員会委員 |
| 1999年～2000年 | 地区幹事 |
| 2000年～2001年 | クラブ会長 |
| 2007年～2010年 | 地区財団年次寄付・財団恒久基金委員会副委員長 |
| 2010年～2011年 | 地区ポリオプラス・WCS委員会委員長 |
| 2011年～ | 地区ポリオプラス委員長 |

「ロータリー財団の新補助金」

from DISTRICT CHAIRMAN

財団補助金委員会
委員長 大塚 紀夫
(武生府中ロータリークラブ)



ロータリー財団の新しい補助金制度の下では、補助金は、新地区補助金とグローバル補助金の二つとなります。

まず、新地区補助金の概要を簡単にまとめますと以下のようになります。

次に、グローバル補助金の概略を御説明申し上げます。

グローバル補助金には、クラブ&地区計画補助金とパッケージ・グラントがございます。

ここでは、クラブ&地区計画補助金についての概略をまとめましたので、ご覧下さい。

新地区補助金

●地区に一括して授与される補助金

DDFの50%以内

- 事業分野はクラブと地区の自由裁量
- 1プロジェクト当りの補助額は地区の実施要領に基づく
- 地元地域社会でも海外でも事業を実施出来る
- 使用管理表、収支管理表、会計明細書、領収書を地区で保管しておく
- 時々、無作為に地区に対して財団本部からの監査がある
- DDFのみでWFは使えません

事業例

- 音楽や文学・歴史等に関する奨学金
(海外留学でも地元の大学に行く場合でも可)
- 経済的に困っている学生への学費の支援
- 職業訓練の支援
- 人道的事業で地域のニーズに応えるもの
- 植樹や環境保全、環境美化等の事業
- 災害復興事業
- 海外での奉仕事業
(ロータリーのある国でも、ない国でも可)
- 建物、施設の改築事業
(人道的、教育的、衛生的、生活改善的なもの)

グローバル補助金

●2カ国以上のクラブ、地区が財団の6つの重点分野に関するプロジェクトを協同提唱し、立案実施する国際プロジェクトに授与される補助金

- 補助金の下限は\$15,000、上限は\$200,000。
(\$10万以上は、管理委員会の承認が必要)
- 現金やDDFの提唱者寄付にWFがマッチングされプロジェクトが実施される。
(DDFに対しては1:1、現金に対しては1/2のWFが上乘せられる)
- クラブ、地区が財団へ直接オンラインで申請します。
- ロータリーのある国でのみ事業実施可。
- 建物の改築、増築も認められる。
- プロジェクトの予算規模は、3万ドル以上。

6つの重点分野

- 平和と紛争予防／紛争解決
- 疾病予防と治療
- 水と衛生設備
- 母子の健康
- 基礎的教育と識字率向上
- 経済と地域社会の発展

事業例

- 6種類の重点分野を専攻する奨学金。
(1年から4年間。奨学金3万ドル以上。承認基準は財団が決定する。)
- 6種類の重点分野に関する職業研修チームの派遣。
(チームメンバー3名以上～上限なし。期間自由。事業額3万ドル以上。)
- 6種類の重点分野に関する人道的事業(災害復興事業含む)
(外国のクラブや地区と協同で実施する。協同提唱者は、実施国側、援助国側で、それぞれいくつあっても良い。)

これらの財団補助金を積極的に活用し、世界でそして地域社会で私達の支援を必要としている人々のために御活躍下さい。



福知山西南RC
障害者スポーツ振興支援

大塚 紀夫(おおつか のりお)
ロータリー歴

| | |
|-------------|----------------------|
| 1993年8月19日 | 武生府中ロータリークラブ入会 |
| 2003年～2006年 | 地区財団年次寄付・財団恒久基金委員会委員 |
| 2006年～2007年 | 地区財団補助金委員会委員 |
| 2007年～ | 地区財団補助金委員会委員長 |

「白露も時雨れもいたくもる山は 下葉のこらず色づきにけり」

IM第1組実行委員会
委員長 勝見 秀憲
(守山ロータリークラブ)



これは、今から千百年余り前の延喜五年に紀貫之が「古今和歌集」に記し、本日(9月10日)のホストをしております、わが守山ロータリークラブの郷土を詠んだものであります。そこで「守山には山がひとつもないのになぜ守山なんですか?」とよく聞かれます。それはこの歌の「もる山」が比叡山延暦寺の坂本から琵琶湖をこえて東方の山門を護ることに由来しており、「守る山」から守山という地名が誕生したと言われています。

そのわが守山クラブは、昭和46年4月に地区内36番目で近江八幡ロータリークラブのスポンサーで創立され、昨年度に40周年を終えました。その間IMを二回開催しており、一回目は昭和48年に「I.C.G.F」として守山中央公民館で県下九クラブの参加の時代でした。二回目は平成3年に「IM」として守山市民ホールで県下20クラブから757名の参加をいただきました。

橋本年度と川端年度の二年間に渡りガバナー補佐として共に頑張りました今西ガバナー主催のもと、川端パストガバナーにゼネラルリーダーをお願いし「第2650地区第1組のインターシティーミーティング」を9月10日に大津プリンスホテルにて開催いたしました。御来賓の嘉田由紀子滋賀県知事・宮本和宏守山市長を始め県下22クラブから多数のロータリアンのご出席を賜り盛大に開催することができました。茲に厚く御礼申し上げますと共に、衷心より御歓迎申し上げた次第であります。さて本年度のテーマとしてカルヤン・パネルジーRI会長は「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」また今西信裕ガバナーは「良き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう」を掲げられました。そこで今回のIMテーマとして、新しく五大奉仕となりました新世代奉仕から「見つめなおそう人間形成の原点」を採択し、「三つ子の魂百までは先人たちの子育ての原点であった」と提唱されておられます横峯吉文先生の御講演を感動的に拝聴いたしました。

40年前にチャーターナイトの守山クラブの創立会員は28名でしたが現在は私・ただ一人となり、40年間皆出席を維持しております。また20年前のIMホストは、会長として70余名の全会

員に「さわやかにIMホストをしよう」を合言葉に守山クラブの結束力を示したのであります。そこで此の度はロータリーの友愛に免じて、心に残った良い点だけをさわやかにお持ち帰りいただきますようお願い申し上げます「2011～2012年度国際ロータリー第2650地区第1組のインターシティーミーティング」のご報告とさせていただきます。有難うございました。



今西ガバナー 挨拶



基調講演 横峯 吉文 氏



懇親会— 乾杯

「世代を越えた インターシティーミーティング」

IM第4組実行委員会
委員長 樋口 俊夫
(王寺ロータリークラブ)



10月1日第4組インターシティーミーティングが岡村吾郎ゼネラルリーダーの御指導の下、王寺ロータリークラブがホストで開催された。新世代活動をテーマとし、物づくりをモットウに活動する県立王寺工業高等学校無線部の生徒達による研究発表をして頂きました。8月7日に鈴鹿サーキットで開催された乾電池40本の電力を動力として走行させる「Ene-1GPLレース」に参加され、車両重量35kg以上キャパシティなど無しの部門で、1周6km、8%の勾配のサーキットを走行し、参加チーム54チーム中27位の成績だった。又8月20日に松山で行われた「ソーラーラジコンin松山」に参加。長さ1m、横幅60cm、電力7wの規定があり、今まで1kgあった車体を450gに軽量化し、50mを8秒で走らせ、29チーム中3位と言う好成績を上げられた。この出場体験を高校生が物づくりを通して人づくりの青春に賭ける思いを寸劇によって熱演発表。3年生の部長は来春マツダ本社に就職し、会社内の短期大学にて学びその後、配属されるとの事です。彼のようにこの学校は就職率100パーセントを誇る学校です。

続いて記念講演として株WOWOW名誉顧問佐久間昇二氏が「個を生かす。個を結ぶ。」で講演。新世代を如何に企業が求める人材として育て上げて行くのか、旧松下電器副社長、(株)WOWOW社長として一流企業で後に続く企業人を育て上げて行った体験と、松下幸之助翁の下で学んだ人の育て方をお話し頂いた。翁は「じっくりと最後まで聞いてくれる。言わせ上手」「ヒントを与え答えは自ら出させる」「全員の衆知を集める経営 人を大切にする」不易流行の言葉のように変えてはならない経営倫理の下に新しい変化を求めて行く等。又、山下俊彦社長よりは「挫折が人を育てる」「仕事のなかに生きがい」「俺は船長、君は羅針盤」「強みが弱みになる故改革への挑戦を続ける」と二人の師に学んだ企業倫理と経営をお話しになり、私は「自分ブランドを作れ」「人を動かすことは人の心を動かすこと」「君の次の新製品は何か」で人を育てると話され、我々ロータリアンがそれぞれの事業におい

て如何に人を育て上げて行くのかを考えさせる貴重なお話でした。

第3部は趣を変え笑福亭一門による落語と大喜利。笑福亭仁智さんより「川柳は心の優しさの吹きだまり」を演じて頂いた後、4人の落語家さんにより大喜利。ロータリーをテーマに「ロータリーとかけて、満塁ホームランを2回打ったときと解く、その心は8点(発展)有るでしょう」で場内より大拍手。大喜利はこり固まった頭が柔らかく揉みほぐされた一時でした。

その後懇親会。中野パストガバナーの乾杯挨拶で始まり、亀岡より駆けつけてくれたSe-Baバンド(亀岡中央RCのメンバーが2人含む)が昭和30年代後半に流行したグループサウンドのヒット曲を熱唱。会場が大いに盛り上がり時間の経つのを忘れ音楽と話に熱中し友情を深めた有意義な一日となりました。



記念講演 佐久間 昇二氏



落語と大喜利 笑福亭一門

「ロータリー財団の未来の夢計画 —東日本大震災復興支援と財団—」

IM第5組実行委員会
委員長 山口 斉
(武生府中ロータリークラブ)



本年度第5組インターシティーミーティングは、ハスの花の生産、全国一を誇る南越前町の南条文化会館で開催いたしました。県内のクラブより503名のご登録を受け、ご参加を頂きました。お忙しい中、又、遠路までお越し下さいました、パストガバナーをはじめ主催役員、ガバナー補佐、地区関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

去年9月ホストクラブの指定を受け、1年余りに亘って準備を進めてまいりました。その間今西ガバナーより、きめ細かいご指示を頂き、又、ゼネラルリーダーをお努め頂きました栗田直前ガバナーよりも暖かいご指導を頂き、第5組のインターシティーミーティングを開催する事が出来ました。

第1部基調講演では、日本テレビ報道局キャスター・笛吹雅子氏をお迎えして「テレビ報道の現場から ～今私たちにできること」というテーマで、報道局キャスターの鋭い視点から、直接現場で取材した経験を基に、興味深い貴重なお話をして頂きました。

特に今回の東日本大震災については、直接現場に何回も足を運ばれ、直接感じたことを正確に報道し、「被災された皆様のご支援には、自分ができることを実践していく事が大切である」と報道人としての大切さを具体的に語られました。

第2部はパネルディスカッションを行いました。栗田ゼネラルリーダーに「ロータリー財団の未来の夢計画」というテーマでご教示を受けておりました。しかし、この時点では未だ“東日本大震災”は起こっていませんでした。3月11日突然起こった震災後急遽この時期に、この機会に“東日本大震災復興支援”を取り入れて、新地区補助金、グローバル補助金、東日本大震災復興基金等について、コーディネーターをお務め頂いた宮崎パストガバナーよりご説明を受け、又、6名のパネリストよりも新生ロータリー財団について、過去の経験を生かしつつ、将来のロータリー財団の計画について種々語って頂きました。最後に宮崎パストガバナーより、「ロータリークラブとして、又、個人として、今何が出来るか考えて欲しい」と結論づけられました。IMの目的である、新しい情報が多く提示され、参加されたロータリアンの皆さんが、新生ロータリー財団に対し、大いに理解を深めたことと思っております。

講評では、今西ガバナーより、お褒めの言葉を頂き誠にありがとうございました。特に講演をして頂いた、笛吹様については「容姿ばかりでなく、心も美しく、真のジャーナリスト精神を身に着けた方」と称賛されました。

第3部懇親会では、宮崎パストガバナーの乾杯に続き、OSK日本歌劇団の皆さんが出演しての「歌と踊りのショー」を楽しんで頂きました。ロータリアン同志会話が弾み、友愛の輪が広がって親睦が大いに深まった事と思っております。

第5組IM開催に際しましては、多勢の皆様のご参加を頂き、ご協力下さいました事に心より感謝申し上げご報告とさせていただきます。



第1部 基調講演 — 笛吹 雅子 氏



第2部 パネルディスカッション

「東日本大震災被災地石巻市を
視察して」東日本災害復興支援特別委員会
委員 片岡 宏二
(RI2650地区幹事長)

私は東日本災害支援特別委員会・石巻視察団として、10月2日(日)・3日(月)と石巻市を視察した。2日(日)は石巻市のロータリアンの自宅周辺の集落を視察した。家は殆ど流失しその集落だけで350名が亡くなったと聞き、目頭を熱くすると共に被害の甚大さに早期復興と支援の重要性を痛感した。次に日和山公園へ行き立派な祭壇を設営し、一行寺・那須住職(京都南RC)、安養寺・武田住職(福井フェニックスRC)により、震災で亡くなられた方々に供養のお念仏を唱えられた。その後石巻港をはじめ市内の被災地を視察したが、水産加工工場が全滅し民家も殆ど流失していた。

夜にはIM3組(京都)の講師として講演して頂いた石巻市亀山市長と懇談をした。亀山市長は石巻市を世界の災害復興モデル都市にすると、力強く述べられたことに深い感銘を受けた。3日(月)は石巻市内から海岸沿いを視察した。今回の視察と説明を聞く中でリーダーの判断で多くの人命が助かった例や、逆に多くの人命を失ったことからリーダーの責任の重大さを思い知った。同じ石巻市でも、ある幼稚園は2日に1度避難訓練を実施していたために全園児が助かった例と、大川小学校(よく報道で出てくる)のように70名の児童を校庭に集合させ、点呼を取っているときに津波が来て約70%の児童が亡くなったことは、リーダーの判断を問われると考える。この大川小学校視察時には堤防から2人の住職が読経を唱えられ私達も手を合わせた。海岸沿いの町は本当に町があったのかと思うほどの光景であった。ビルの屋上にバスが乗っかったり、またビルが横たわっているなど津波の凄さを感じた。

今回の視察で感じたことは、町全体が無くなるなどその被害は想像を絶する甚大さであった。従って町の復興を国や行政が行うことと、我々ロータリアンが行う支援は当然であるが違った内容であると考えている。今後東日本災害復興支援特別委員会を始め、地区内でどのような支援を行うのかを早急に検討しなければならないと思う。



会員数の増減及び出席率表

8月 国際ロータリー第2650地区 2011～2012年度 会員数の増減及び出席率表

京都府 (42クラブ)

| クラブ名 | 前月末 会員数 | 入会 | 退会 | 8月末 会員数 | 期首 会員数 | 入会 累計 | 退会 累計 | 例会数 | 出席率% | 女性 会員数 |
|---------|------------|----|----|------------|-----------|----------|----------|-----|--------|-----------|
| 綾部 | 31 | 1 | 1 | 31 | 31 | 2 | 1 | 3 | 98.77 | 0 |
| 福知山 | 59 | 0 | 0 | 59 | 59 | 0 | 0 | 3 | 86.68 | 0 |
| 福知山西南 | 48 | 0 | 0 | 48 | 48 | 0 | 0 | 4 | 93.70 | 1 |
| 亀岡 | 33 | 0 | 2 | 31 | 34 | 0 | 3 | 4 | 100.00 | 0 |
| 亀岡中央 | 18 | 0 | 0 | 18 | 18 | 0 | 0 | 3 | 100.00 | 1 |
| 京丹後 | 28 | 0 | 0 | 28 | 28 | 0 | 0 | 3 | 88.10 | 2 |
| 京都 | 185 | 3 | 0 | 188 | 183 | 5 | 0 | 4 | 98.38 | 0 |
| 京都伏見 | 83 | 0 | 0 | 83 | 83 | 2 | 0 | 3 | 95.75 | 4 |
| 京都平安 | 29 | 0 | 0 | 29 | 29 | 0 | 0 | 3 | 67.42 | 4 |
| 京都東 | 97 | 0 | 0 | 97 | 99 | 1 | 2 | 3 | 96.75 | 0 |
| 京都東山 | 78 | 0 | 0 | 78 | 78 | 0 | 0 | 4 | 100.00 | 3 |
| 京都北東 | 29 | 0 | 1 | 28 | 29 | 0 | 1 | 4 | 91.04 | 0 |
| 京都城陽 | 30 | 0 | 0 | 30 | 30 | 1 | 0 | 4 | 95.60 | 1 |
| 京都桂川 | 32 | 0 | 1 | 31 | 31 | 1 | 1 | 3 | 89.29 | 0 |
| 京都北 | 65 | 0 | 0 | 65 | 65 | 0 | 0 | 3 | 97.87 | 0 |
| 京都市南 | 212 | 0 | 0 | 212 | 211 | 1 | 0 | 3 | 93.60 | 0 |
| 京都モーニング | 51 | 0 | 0 | 51 | 51 | 0 | 1 | 3 | 85.36 | 4 |
| 京都紫野 | 61 | 1 | 0 | 62 | 61 | 1 | 0 | 4 | 100.00 | 0 |
| 京都市中 | 41 | 0 | 0 | 41 | 41 | 0 | 0 | 4 | 100.00 | 0 |
| 京都西 | 105 | 0 | 0 | 105 | 105 | 0 | 0 | 4 | 97.70 | 0 |
| 京都西山 | 19 | 0 | 0 | 19 | 19 | 0 | 0 | 3 | 92.27 | 1 |
| 京都乙訓 | 31 | 0 | 0 | 31 | 31 | 0 | 0 | 3 | 95.28 | 0 |
| 京都洛中 | 75 | 0 | 0 | 75 | 75 | 0 | 0 | 4 | 100.00 | 0 |
| 京都洛北 | 68 | 1 | 0 | 69 | 67 | 2 | 0 | 4 | 92.21 | 0 |
| 京都洛南 | 32 | 0 | 0 | 32 | 32 | 0 | 0 | 4 | 92.76 | 1 |
| 京都洛西 | 44 | 2 | 0 | 46 | 44 | 2 | 0 | 3 | 95.08 | 6 |
| 京都洛東 | 35 | 0 | 0 | 35 | 35 | 0 | 0 | 3 | 93.14 | 0 |
| 京都嵯峨野 | 25 | 0 | 0 | 25 | 25 | 0 | 0 | 4 | 83.88 | 0 |
| 京都さくら | 27 | 0 | 0 | 27 | 27 | 0 | 0 | 3 | 94.87 | 6 |
| 京都西北 | 45 | 0 | 1 | 44 | 45 | 0 | 1 | 4 | 90.31 | 0 |
| 京都西南 | 48 | 0 | 0 | 48 | 47 | 1 | 0 | 4 | 97.03 | 5 |
| 京都紫竹 | 40 | 0 | 0 | 40 | 39 | 1 | 0 | 3 | 82.29 | 1 |
| 京都朱雀 | 41 | 0 | 0 | 41 | 38 | 3 | 0 | 4 | 93.04 | 2 |
| 京都田辺 | 21 | 0 | 0 | 21 | 21 | 0 | 0 | 3 | 96.67 | 2 |
| 京都山城 | 38 | 0 | 0 | 38 | 39 | 0 | 1 | 4 | 100.00 | 0 |
| 京都八幡 | 30 | 0 | 0 | 30 | 29 | 1 | 0 | 4 | 88.00 | 1 |
| 舞鶴 | 25 | 0 | 0 | 25 | 25 | 1 | 0 | 4 | 92.48 | 0 |
| 舞鶴東 | 45 | 0 | 0 | 45 | 43 | 2 | 0 | 4 | 88.68 | 0 |
| 宮津 | 38 | 0 | 0 | 38 | 37 | 1 | 0 | 4 | 85.30 | 0 |
| 園部 | 25 | 0 | 0 | 25 | 25 | 0 | 0 | 4 | 96.64 | 0 |
| 宇治 | 38 | 0 | 0 | 38 | 38 | 0 | 0 | 4 | 100.00 | 0 |
| 宇治鳳凰 | 48 | 0 | 0 | 48 | 46 | 2 | 0 | 3 | 99.31 | 4 |
| 小計 | 2,153 | 8 | 6 | 2,155 | 2,141 | 30 | 11 | 3.5 | 93.46 | 49 |

奈良県 (13クラブ)

| クラブ名 | 前月末 会員数 | 入会 | 退会 | 8月末 会員数 | 期首 会員数 | 入会 累計 | 退会 累計 | 例会数 | 出席率% | 女性 会員数 |
|------|------------|----|----|------------|-----------|----------|----------|-----|--------|-----------|
| あすか | 52 | 0 | 0 | 52 | 52 | 0 | 0 | 3 | 83.44 | 0 |
| 五條 | 29 | 0 | 0 | 29 | 29 | 0 | 0 | 4 | 97.35 | 1 |
| 平城京 | 34 | 0 | 0 | 34 | 33 | 1 | 0 | 3 | 97.06 | 4 |
| 生駒 | 29 | 0 | 0 | 29 | 26 | 3 | 0 | 3 | 80.30 | 1 |
| 橿原 | 62 | 0 | 0 | 62 | 62 | 1 | 0 | 3 | 73.37 | 2 |
| 奈良 | 144 | 0 | 0 | 144 | 140 | 4 | 0 | 3 | 96.28 | 4 |
| 奈良東 | 40 | 0 | 0 | 40 | 40 | 0 | 0 | 5 | 92.63 | 0 |
| 奈良西 | 47 | 0 | 0 | 47 | 45 | 2 | 0 | 3 | 100.00 | 2 |
| 奈良大宮 | 69 | 2 | 1 | 70 | 69 | 2 | 1 | 4 | 96.44 | 0 |
| 王寺 | 20 | 0 | 0 | 20 | 20 | 0 | 0 | 4 | 88.49 | 2 |
| 桜井 | 37 | 0 | 0 | 37 | 37 | 0 | 0 | 4 | 85.29 | 0 |
| 大和郡山 | 52 | 0 | 0 | 52 | 52 | 0 | 0 | 4 | 91.01 | 0 |
| 大和高田 | 93 | 0 | 0 | 93 | 92 | 1 | 0 | 4 | 96.51 | 2 |
| 小計 | 708 | 2 | 1 | 709 | 697 | 14 | 1 | 3.6 | 90.63 | 18 |

■表作成にあたって
 ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
 ・入退会者数、8月会員数および入退会者累計数は8月末現在です。
 ・期首会員数は、2011年7月1日現在の会員数です。

福井県 (19クラブ)

| クラブ名 | 前月末 会員数 | 入会 | 退会 | 8月末 会員数 | 期首 会員数 | 入会 累計 | 退会 累計 | 例会数 | 出席率% | 女性 会員数 |
|---------|------------|----|----|------------|-----------|----------|----------|-----|-------|-----------|
| 福井 | 112 | 0 | 1 | 111 | 113 | 0 | 2 | 3 | 62.60 | 4 |
| 福井あじさい | 50 | 1 | 0 | 51 | 50 | 3 | 0 | 4 | 72.95 | 3 |
| 福井フェニクス | 43 | 0 | 0 | 43 | 41 | 2 | 0 | 4 | 76.16 | 9 |
| 福井東 | 30 | 0 | 0 | 30 | 30 | 0 | 0 | 4 | 84.11 | 2 |
| 福井北 | 112 | 0 | 0 | 112 | 111 | 1 | 0 | 4 | 87.05 | 5 |
| 福井南 | 46 | 0 | 0 | 46 | 46 | 0 | 0 | 4 | 80.51 | 0 |
| 福井西 | 28 | 0 | 0 | 28 | 29 | 0 | 1 | 3 | 81.11 | 0 |
| 福井水仙 | 22 | 0 | 0 | 22 | 22 | 0 | 0 | 4 | 60.23 | 1 |
| 勝山 | 30 | 1 | 0 | 31 | 30 | 1 | 0 | 4 | 96.77 | 3 |
| 丸岡 | 40 | 0 | 0 | 40 | 40 | 0 | 0 | 4 | 93.52 | 0 |
| 三国 | 30 | 0 | 0 | 30 | 30 | 0 | 0 | 4 | 95.60 | 4 |
| 大野 | 32 | 0 | 0 | 32 | 31 | 1 | 0 | 5 | 74.00 | 2 |
| 鯖江 | 33 | 0 | 0 | 33 | 33 | 0 | 0 | 4 | 81.45 | 0 |
| 鯖江北 | 16 | 0 | 0 | 16 | 16 | 0 | 0 | 4 | 69.17 | 0 |
| 武生 | 61 | 1 | 0 | 62 | 62 | 1 | 1 | 4 | 85.96 | 3 |
| 武生府中 | 33 | 1 | 1 | 33 | 33 | 1 | 1 | 4 | 93.98 | 0 |
| 敦賀 | 39 | 0 | 0 | 39 | 36 | 3 | 0 | 4 | 96.58 | 0 |
| 敦賀西 | 20 | 0 | 0 | 20 | 20 | 0 | 0 | 4 | 90.00 | 1 |
| 若狭 | 30 | 0 | 0 | 30 | 29 | 1 | 0 | 4 | 94.17 | 0 |
| 小計 | 807 | 4 | 2 | 809 | 802 | 14 | 5 | 3.9 | 82.94 | 37 |

滋賀県 (22クラブ)

| クラブ名 | 前月末 会員数 | 入会 | 退会 | 8月末 会員数 | 期首 会員数 | 入会 累計 | 退会 累計 | 例会数 | 出席率% | 女性 会員数 |
|--------|------------|----|----|------------|-----------|----------|----------|-----|--------|-----------|
| びわ湖八幡 | 47 | 0 | 0 | 47 | 46 | 1 | 0 | 4 | 97.27 | 2 |
| 五個荘能登川 | 19 | 0 | 1 | 18 | 22 | 0 | 4 | 4 | 67.11 | 0 |
| 東近江 | 42 | 0 | 1 | 41 | 41 | 1 | 1 | 3 | 93.03 | 0 |
| 彦根 | 63 | 3 | 0 | 66 | 65 | 3 | 2 | 4 | 93.62 | 4 |
| 彦根南 | 67 | 0 | 0 | 67 | 67 | 0 | 0 | 4 | 95.28 | 0 |
| 湖南 | 35 | 0 | 0 | 35 | 34 | 2 | 0 | 3 | 96.81 | 2 |
| 草津 | 39 | 0 | 0 | 39 | 39 | 0 | 0 | 3 | 89.52 | 0 |
| 水口 | 39 | 3 | 0 | 42 | 39 | 3 | 0 | 4 | 97.91 | 0 |
| 守山 | 45 | 0 | 0 | 45 | 45 | 0 | 0 | 3 | 89.31 | 0 |
| 長浜 | 60 | 1 | 0 | 61 | 57 | 4 | 0 | 4 | 91.33 | 0 |
| 長浜東 | 64 | 0 | 0 | 64 | 63 | 1 | 1 | 3 | 91.93 | 0 |
| 長浜北 | 26 | 1 | 0 | 27 | 26 | 1 | 0 | 4 | 86.11 | 0 |
| 近江八幡 | 48 | 0 | 0 | 48 | 47 | 1 | 0 | 4 | 94.23 | 1 |
| 大津 | 99 | 0 | 0 | 99 | 97 | 2 | 0 | 4 | 98.95 | 0 |
| 大津中央 | 28 | 0 | 0 | 28 | 28 | 0 | 0 | 3 | 78.57 | 1 |
| 大津東 | 24 | 1 | 0 | 25 | 23 | 2 | 0 | 4 | 89.67 | 2 |
| 大津唐橋 | 18 | 0 | 1 | 17 | 18 | 0 | 1 | 3 | 88.56 | 0 |
| 大津西 | 23 | 0 | 0 | 23 | 23 | 0 | 0 | 3 | 100.00 | 0 |
| 栗東 | 31 | 0 | 0 | 31 | 32 | 1 | 1 | 4 | 85.55 | 1 |
| 高島 | 43 | 0 | 0 | 43 | 42 | 1 | 0 | 4 | 96.51 | 1 |
| 野洲 | 31 | 2 | 0 | 33 | 31 | 2 | 0 | 4 | 88.64 | 0 |
| 八日市南 | 53 | 0 | 0 | 53 | 53 | 0 | 0 | 3 | 80.91 | 2 |
| 小計 | 944 | 11 | 3 | 952 | 938 | 25 | 10 | 3.6 | 90.49 | 16 |

Eクラブ (1クラブ)

| クラブ名 | 前月末 会員数 | 入会 | 退会 | 8月末 会員数 | 期首 会員数 | 入会 累計 | 退会 累計 | 例会数 | 出席率% | 女性 会員数 |
|------------------|------------|----|----|------------|-----------|----------|----------|-----|-------|-----------|
| 日本ロータリーEクラブ 2650 | 38 | 1 | 0 | 39 | 38 | 1 | 0 | 4 | 96.74 | 4 |
| 小計 | 38 | 1 | 0 | 39 | 38 | 1 | 0 | 4 | 96.74 | 4 |

合計 (97クラブ)

| クラブ名 | 前月末 会員数 | 入会 | 退会 | 8月末 会員数 | 期首 会員数 | 入会 累計 | 退会 累計 | 例会数 | 出席率% | 女性 会員数 |
|------|------------|----|----|------------|-----------|----------|----------|-----|-------|-----------|
| 小計 | 4,650 | 26 | 12 | 4,664 | 4,616 | 84 | 27 | 3.6 | 90.38 | 124 |

(月信4号に誤りがありました。ここに訂正しお詫言申し上げます。
 (2011年7月会員数の増減および出席率表【京都伏見RC 出席率:誤[70.22]→正[86.80]、京都府小計:誤[92.98]→正[93.38]、【鯖江RC 出席率:誤[85.72]→正[82.26]、福井県小計:誤[85.62]→正[85.43]、
 【大津RC 出席率:誤[80.71]→正[98.96]、滋賀県小計:誤[90.75]→正[91.57]】合計出席率:誤[90.91]→正[91.23]】詳しくはホームページの修正版をご覧ください。)

8月 国際ロータリー第2650地区 2011~2012年度
会員の動き

8月入会者一覧

| クラブ名 | 氏名 | 職業分類 |
|-----------------|--------|------------------|
| 勝山 | 滝川 博則 | 保険代理業 |
| 京都紫野 | 木村 博之 | 帯製造 |
| 水口 | 井用 貴也 | 書籍販売 |
| 水口 | 中嶋 慶喜 | 社会保険労務士 |
| 水口 | 木村 友彦 | 商業銀行 |
| 長浜北 | 千田 芳昭 | 自動車学校 |
| 野洲 | 辻川 知 | 日本料理 |
| 野洲 | 林田 勝 | 化学製品製造 |
| 京都 | 白倉 恒介 | 新聞発行 |
| 京都 | 池田 敏之 | 証券会社 |
| 京都 | 北村 佳一郎 | 生命保険 |
| 武生府中 | 大浦 邦治 | 造園業 |
| 彦根 | 大野 恭永 | 商業銀行 |
| 彦根 | 能芝 明 | 鉄道運輸 |
| 京都洛西 | 佐藤 秀樹 | ホテル |
| 京都洛西 | 松原 勲 | スポーツ施設 |
| 武生 | 竹内 正美 | 電気事業 |
| 大津東 | 永尾 康彦 | 商業銀行 |
| 彦根 | 大塚 幸雄 | 情報通信事業 |
| 京都洛北 | 谷口 伸太郎 | 建築 |
| 日本ロータリーEクラブ2650 | 阿瀬井 佳一 | ビルディング管理(ビル総合管理) |
| 綾部 | 荻野 浩志 | 電気工事 |
| 長浜 | 吉持 和昭 | 内装 |
| 奈良大宮 | 弓場 裕史 | 仏壇仏具製造販売 |
| 奈良大宮 | 辻本 和弘 | 貨物自動車輸送 |
| 福井あじさい | 今野 義隆 | 通信機器 |

8月退会者一覧

| クラブ名 | 氏名 |
|--------|--------|
| 京都北東 | 岩井 陽 |
| 京都西北 | 梶村 昌壽 |
| 武生府中 | 中西 明彦 |
| 東近江 | 植村 恵一郎 |
| 福井 | 高野 寛教 |
| 五個荘能登川 | 桑原 大造 |
| 大津唐橋 | 後藤 仁 |
| 亀岡 | 中川 康久 |
| 亀岡 | 平井 宏俊 |

【7月退会者京都モーニングRC秋元時男氏は名誉会員への移行です。】

8月ご逝去会員

謹んでお悔やみ申し上げます

| クラブ名 | 氏名 | 日付・年齢 |
|------|-------|-----------------------|
| 京都桂川 | 高塚 勝巳 | 8月8日 ご逝去 享年68歳 |
| 京都洛西 | 只木 信和 | 8月8日 ご逝去 享年82歳 (名誉会員) |
| 奈良大宮 | 日吉 晴雄 | 8月8日 ご逝去 享年80歳 |
| 綾部 | 松下 耕樹 | 8月27日 ご逝去 享年80歳 |



国際ロータリー第2650地区
ホームページの紹介

第2650地区のホームページが新しくなりました。各地区委員会活動の報告や各クラブからの事業報告等、様々なメッセージ等を掲載しております。是非ご覧になってください。

第2650地区のホームページ

<http://www.rid2650.gr.jp/>



Kyoto/Fukui/Shiga/Nara

R.I.D.2650

2011-2012

国際ロータリー第2650地区

2011-2012年度 ガバナー 今西信裕

■ガバナー事務所

〒600-8216 京都市下京区塩小路通烏丸西入東小路町614番地新京都センタービル5階520号室
TEL.075-343-2650 FAX.075-343-2651 E-mail:gov2011-12@rid2650.gr.jp